千秋町連区地域づくり協議会

千秋だより 第111号

発行日　令和３年２月１日
発行者　千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷西 48 番地（一宮市千秋町出張所内）
電話 28-9010　ＦＡＸ 76-0099
ｳｪﾌﾞｻｲﾄ http://138chiaki.org/

地域づくり協議会 令和２年度を振り返って

地域づくり協議会　会長　前田　一道

当協議会も 10 年経過し、千秋町の皆様には日頃から地域づくり協議会の活動にご協力をいただき厚く御礼申し上げます。また、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴いさまざまな影響を受けていると存じます、心よりお見舞い申し上げます。当協議会も新型コロナウイルス感染症拡大により令和２年度に予定しておりました、様々な行事が軒並み中止となり大きな影響が生じましたが下記の 7 部会に参加する各種団体役員の皆様方のご協力とご努力があり、何とか越すことができました事に感謝申し上げます。

福祉部会（平子　昌三　老人クラブ連合会会長）

数年前から、老人クラブが主体となって三世代交流事業として「ラジオ体操」、「千秋を歩こう会」、「童謡に親しむ会」などを実施してきましたが、今年度は新形コロナウイルスのためにラジオ体操のみが実施できました。夏休みの数日に各町内の実情に合わせて延べ 1,100 名の参加がありました。

来年度は三世代のふれ合いと、地域の絆を強める一助となるために、三つの交流事業が実施できることを願っております。

高齢者支援部（馬場　京子　民生児童委員協議会会長）

今年度は新型コロナウイルス感染という思いもよらぬ事態により、対面による訪問活動が困難になりました。通常の独居申請登録者の見守りと安否確認を、電話あるいはポストにメモを入れるなど工夫しての活動を行ってきました。10 月からは、対面による訪問活動も再開し、マスクの着用とソーシャルディスタンスにより地域の方々との関係づくりに努めてきました。まだまだ感染拡大の不安もあり思うような活動ができない状況ではありますが、地域で暮らす人々の良き相談相手や相談窓口となれるよう委員全員が慎重かつ丁寧な対応を心掛け活動を続けていくようにしたいと考えています。

地域学習部会（長谷川　武　千秋公民館館長）

地域学習部が目指すのは、女性学習部と共に、公民館事業を通じて地域コミュニティの維持、地域住民の絆づくりに貢献することです。しかしながら、本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、「盆踊り大会」、「町民運動会」、「文化展」の三大事業をはじめとする、住民が集う主要な事業がほとんど実施できませんでした。このような苦しい中、執行部のメンバーは従来以上に連携をして、これからの新しい公民館活動の姿を模索すべく努力をいたしております。今後も、街角に笑顔が溢れ、住民相互がいつも助け合える、明るい千秋連区となるように頑張ってまいります。

広報部会（児嶋　啓正　町会長連区副代表者）

広報部会では、千秋町連区の情報、行事等を掲載した『千秋だより』を隔月で発行し、ＷＥＢサイトも運営しています。皆さんから寄せられた情報や連区内の各種行事の情報収集により、地域の皆さんへ、より一層充実し、時節に合った記事を届けられるようにしていきます。